



生産性向上支援訓練利用者の声



東京セキスイハイム施工株式会社 様

利用コース：

『業務効率向上のための時間管理』

支援の流れ：

●課題・要望等

戸建て建築作業現場は多種多様な作業と工程・進捗管理に追われ、日々の時間管理が疎かになり、時間の制約を受けない仕事の進め方で、労働時間の長い職場になっている。

特に、工程や協力会社との調整を含めた事前段取りに掛ける時間と重要性の認識、日々の仕事量や各作業の時間把握が疎かになっている。

●提案内容

会社方針・目指すゴール、責任者からみた現場の3Mを含む課題と従業員の労働状況、現場の作業工程等をインタビューして、実態と要望を訓練内容に反映させることに努めた。

訓練では、現場の課題解決につながる実践的な知識や手法を学ぶこと、グループ討議・発表を通して社員同士が共有することによって、連帯意識も生まれ自発的に取組むようになる訓練になることを心掛けた。



【事業主の声】事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

従来の社内研修とは異なり、監督・代理人・据付担当という職務・役割、年も異なる従業員が受講。グループになりそれぞれが考え発表する演習を多く取り入れる訓練に仕立てていただいたので、考え方やノウハウ・知識他を共有するとともに、良い面での刺激も受けることができました。納期と品質が優先されて時間の制約を受けない仕事の進め方から、時間を意識しながらムダ、ムラ、ムリを削減して効率的に作業するにはどのようにしたらよいかを、実際の業務に当てはめながら具体的に学ぶことができました。

作業における“段取り”“チェック”“コミュニケーション”の重要性を再認識したことが大きく、特に、平均年齢32歳の据付班メンバーが作業効率向上とタイムマネジメントに精力的に取り組んでいます。



取締役部長 高橋様

【受講者の声】受講者アンケート評価(満足度100%) ※受講者アンケート設問2の回答が「①大変役に立った」及び「②役に立った」と回答した方の有効回答数に対する割合です。

《現状》 独立した班として据付作業を行っていたので、繁忙に応じ連携して行うことにより、納期どおりの作業や作業時間の短縮が出来たらよいと思うことが多々ありました。班同士のコミュニケーションも十分ではないと感じていました。

《受講感想》 作業を行う前の段取りの重要性を訓練で教えていただいたので、図面に向き合い工数を改めて見積もり、過不足が生じる場合には、作業員の融通を行うようになりました。

また作業計画の立案と共有を進め、作業3日前には工数と目標時間の指示を徹底するなど定められた時間内での完了意識が徹底されました。据付班長 四之宮様 後藤様
副次効果として班のメンバーだけでなく代理人、監督との情報共有とコミュニケーションも良くなりました。
最大の成果は今まで3日かかっていた据付作業が2日で完了するなど、平均すると据付作業効率“112%”向上を実現しました。



据付班長 四之宮様 後藤様

《今後》 作業効率改善により月間据付棟数の増加実績が分かるので、会社業績に貢献していることを肌で感じ、大変やりがいを感じています。

班のメンバーに据付に関する全ての作業が行えるよう指導を心掛けるなど心の余裕も出てきました。計画的な作業により予定の休日もしっかりとれるようになりました。

